

肺がん検診 ～当地区におけるがん検診の現状と問題点

朝霞地区医師会 たきざわ よしかず 滝澤 義和
☎464-4666

平成20年度より導入された特定健診は、生活習慣病（糖尿病、高血圧症、高脂血症等）が肥満と密接に関連し、治療を要する前に拾いあげ、生活指導により改善させていくという目的により策定されました。このため、腹囲測定が新たに義務づけられたものの、それまでの基本健診の必須検査項目から血液検査の腎機能・尿酸値、尿潜血が除外され、貧血・心電図・眼底は健診を実施する医療保険者の方針に任される事となり、胸部レントゲンや便潜血検査ももともと基本健診の追加項目でしたが、事実上多くの社会保険健診から姿を消しました。

実は、県内市町村でも特定健診への移行当初、胸部レントゲンを取りやめた自治体もありました。私たち4市では、国から新たな健診の概要が発表され、その実施内容の薄さに問題ありと判断し、行政と医師会とで従来の基本健診時と同程度の検査項目を継続出来るように協議いたしました。こうして胸部レントゲンは基本健診の追加項目扱いから、肺がん検診として実施できるようになりました。

この事は、がん検診の受診率等の

統計をとる上で大きな影響を及ぼす事となりました。基本健診時に胸部レントゲンを実施していても、がん検診扱いではなかったものが、肺がん検診となったわけです。受診者である市民のみなさんからすれば、例年どおり健診時に胸部レントゲンを受けているにもかかわらず、4市の肺がん検診受診率が、平成19年度の3・2%から翌年には27・8%とぐくんと上昇しています。従来の肺がん集団検診のみに、個別検診が加わった結果と理解できます。

平成24年6月に閣議決定された「がん対策推進基本計画」においては、がん検診の受診率を5年以内に50%（胃、肺、大腸は当面40%）を達成することを目標としています。当地区の肺がん検診受診率は担当市の集計によると4市で平成21年度が21・6%、22年度が21・7%、23年度が21・1%と低迷しています。

検診を受診しない理由としては、「自分は健康だから」と答える人が多いという報告があります。厚生労働省人口動態統計によると、男性の2人に1人、女性の3人に1人ががんに罹患し、およそ日本人の3人に1人ががんで亡くなっているといわ

れています。昭和56年より日本人の死因はがんがトップとなり、その中でも平成5年からは胃がんをぬいて肺がんががん死のトップとなっています。健康診断もがん検診も病気になる前から受けるものではなくて、本来健康な人に受けていただき、それをチェックするためのものであることを再確認していただきたいと思っています。

本稿をおこす時点での当院（朝霞市で診療）での速報値を紹介したいと思います。この数年当院で特定健診と肺がん検診を受診されている4市の市民の方はほぼ一定数で推移しております。平成24年度より朝霞市では財政の関係から、がん検診の受診者一部自己負担が導入されました。これにより、例年より約9%ほど肺がん検診受診者が減少しています。肺がん検診の200円の自己負担額（喀痰細胞診併用しない場合）は肺がんをチェックする価値もない金額なのでしょうか？例えば60歳台のご夫婦で、特定健診とがん検診をフルに受けた場合、いや、受けなかった場合に年間で一体いくらもの現物支給を放棄していると考えたことはありでしょうか？

日曜・休日に実施している医療機関

午前10時～午後4時

月日	場所	施設名	科目	☎(048)	場所	施設名	科目	☎(048)
3	3	新座 新井小児科医院	内・皮・小	471-2221	新座 城西医院	内・呼内		042-421-9321
	10	新座 さとうこどもクリニック	小・内	480-5255	志木 眼科龍雲堂医院	眼		471-0200
	17	朝霞 石塚医院	内・消内・循内	465-1155	新座 中村クリニック	内・小・皮・リハ		478-1327
	20	和光 新倉診療所	内・外	467-1155	新座 志木駅前眼科	眼		423-0702
	24	朝霞 鈴木内科	内・小	473-6611	志木 志木江原耳鼻咽喉科	耳		473-7929
	31	志木 たで内科クリニック	内・消内・アレ・糖内	485-2600	和光 佐々木眼科医院	眼		467-0071



※当番医は変更になる場合もあります。確認してからお出かけください。